

WAKAYAMA AZALEA ROTARY CLUB



Weekly Report

VOL. 14 No.7 TOTAL 569 平成23年8月29日 第587回例会

【例会日】 毎週月曜日 12:30~13:30
 【例会場】 和歌山市湊通り丁北2-1-2 アバローム紀の国
 【事務局】 和歌山市雑賀屋町52 南方ビル2階(T640-8249)
 TEL073-435-3470/FAX073-435-3472
 E-mail: wa-az-rc@naxnet.or.jp

会長/後和 信英 (会報委員) 宮本 和彦
 副会長/西田美恵子 南方 孝一 田邊 和喜
 幹事/小形みちる 足立 聖子 松本 博



2011-12年度
国際ロータリーのテーマ

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Reach Within to Embrace Humanity

RI会長 カルヤン・バネルジー

2011-12年度
アゼリアロータリーのテーマ

おもう
『ロータリーの原点を回想』

＜本日の例会＞

- 第587回例会 8月29日(月)
- ☆クラブフォーラム
- 「会員増強について」 会員増強委員会

＜次回のお知らせ＞

- 第588回例会 9月5日(月)
- ☆第3回クラブ協議会 (30分時間延長)
- 脇坂ガバナー補佐をお迎えして
- 第2640地区IM3組ガバナー補佐 脇坂三蔵様
- ☆各委員会事業計画発表
- 場所: ダイワロイネットホテル和歌山4F
- 時間: 12:30 ~ 14:00

＜前回の例会記録＞

- ローターソング それでこそロータリー
- ゲスト紹介 2010-11年度長期青少年派遣留学生
五十嵐 彩花さん
星林高校 国際教育部 鈴木裕子先生
- ビジター紹介
- 出席報告 会員数38名 出席免除3名
本日の出席 (8/22) 28/38名 73.68%
前々回修正出席 (8/1) 28/38名 73.68%
- メイクアップ 役員及びクラブ行事へ 2名

＜四つのテスト＞

言行はこれに照らしてから

- I. 真実かどうか III. 好意と友情を深めるか
- II. みんなに公平か IV. みんなのためになるかどうか

●市内9ロータリークラブ例会情報

クラブ名	日時	内容
和歌山北	8月29日(月)	クラブフォーラム「第1回I.D.M.発表」
和歌山	8月30日(火)	行動観察～起点は「現場」の観察から～
和歌山サンライズ	8月30日(火)	
和歌山東南	8月31日(水)	外部卓話「健康と運動の関わりについて」
和歌山西	8月31日(水)	決算報告並びに予算案審議
和歌山東	9月1日(木)	大澤 徳平 ガバナー公式訪問
和歌山城南	9月1日(木)	会員卓話「米山月間に先がけて」
和歌山南	9月2日(金)	卓話「薬物乱用の現状と対策について」
和歌山中	9月2日(金)	第1回 I.D.M.発表

○会長報告



副会長 西田美恵子

本日は、後和会長が所用の為、欠席されましたので、私が代理を務めさせていただきます。本日の会長報告は、9月5日の例会はアバロームの休館日で、例会会場がダイワロイネットホテルに変更いたします。また、脇坂ガバナー補佐をお迎えして、全員参加のクラブ協議会となっており、時間が30分延長になります。皆様ご出席くださるようお願い致します。家庭の行事の盃蘭盆を終え、又、忙しい日常生活に皆さまも戻られ、それぞれの仕事に頑張っておられる事と思います。東日本大震災で大切な方々を失ってこの盆に在りし日を偲んで、今後思い巡らし、悲しみに打ちのめされている多くの方々を思いますと、辛くて言葉もございません。当たり前のことが当たり前でない事、この災害で価値観が変わりました。一日も早く、政府は被害者の不安を取り除き、一日も早い復興を望んでやみません。

○幹事報告



幹事 小形みちる

皆さんこんにちは。2週間のご無沙汰でした。西田副会長、本日は後和会長の代役ありがとうございます。日頃は人生の先輩として頼りにしておりました、今日も心強く思っております。まず、日本ライトハウスより「年報」並びに「ハイライトよねやま8月号」「ガバナー月信8月号」そして、済州日出RCより8月の週報が届いております。また、和歌山西警察署少年補導員連絡会より「思いやり愛すメール」協賛のお礼状及び新聞掲載記事が届いております。以上資料を回覧しますのでご覧下さい。

○委員会報告

◎親睦活動委員会

當仲清孝会員

9月10日の京都親睦旅行のお返事がまだの方は本日中午に事務局受付までご提出下さい。



また、参加費用を来週の例会時に集めたいと思いますので、ご用意下さい。

◎R財団・米山奨学委員会

加納達之会員



本日ロータリー財団より、4月1日～6月30日分の個人寄付の確定申告用寄付金領収証が届いておりますので、ボックスにてお配りさせていただきました。

昨年末、ロータリー財団におきまして、長年にわたり準備を進めてまいりました。日本における公益財団法人の認定を受けました。そして、寄付金の税制上の優遇措置が適用されることになりましたのでお知らせいたします。

このたびの「公益財団法人ロータリー日本財団」の設立により、ロータリー財団への寄付金（恒久基金への寄付金は除く）に対して、2011年4月1日以降の送金分から税制上の優遇措置を受けることが出来るようになります。

◎アウトドア同好会

山田 茂会員



先日アウトドア同好会への入会希望を募らせていただき、沢山の方にご入会頂きました。有難うございます。早速ですが、明後日24日(水曜日)に会議を開きたいと思っております。今年度の事業計画として、行き先などの検討をしたいと思っております。当日出席されない方もご希望の行き先がございましたら、ファックスもしくは宮本会員までご連絡下さい。また、アウトドア同好会に入会されていない方も今後参加されたい行事がありましたらぜひご参加いただけたらと思います。

◎所信表明



社会奉仕理事 白神修次

後和年度が始まりすでに1ヶ月以上が経過し、何か間の抜けた様な挨拶になりますが、本年度は社会奉仕常任委員長をさせて頂くことになりました。

社会奉仕委員会には、幹事経験者の安宅委員長。青少年育成委員会には、会長経験者の小門委員長という非常に頼もしい構成でスタートすることができました。

本年度の活動方針としては、今日まで実施してきた

奉仕活動が、よりよい方向に向かうよう、見直しをすると共に、これからの新しい奉仕活動を模索するとさせていただきます。

社会奉仕委員会では、本年東北で起こった未曾有の大震災に対しての復興支援活動を重点に考えて取り組んでいただくことになりました。

また、青少年育成委員会においても、震災・津波遺児に対しての支援活動を社会奉仕委員会と共同で取り組む等、各委員会共多くの事業を計画しています。アゼリアロータリークラブの社会奉仕活動がよりよい方向に向かうよう、皆様のご協力をお願い致します。

広報理事 西田美恵子

会員の役歴を検索したら、在籍が長い割りに何の役にも立たず、仕事をしていない私が上がりまして、副会長及び広報理事に指名された西田でございます。後和会長のロータリーの原点を回想と言う中で、ロータリーの原点である会員相互の親睦を大切に社会奉仕の重要性を認識して、奉仕活動を会員全員で、建設的に話し合い、相談しながら前向きに取り組んで行きたいという熱い思いに、学習能力のない私ですが、会長、幹事他役員の皆さまの足を引っ張らないように、務めたいと思っています。

広報活動におきましては、会長経験者の川野さん、幹事経験者の中村さんという強い助っ人に恵まれて、私がかもたもたしている間に、ロータリーの友の読みどころを既に配布して頂き、本当に感謝しております。外部広報も各委員会の奉仕活動と事務局と連絡を取りあいながら、積極的に広報活動をして行きます。

ITとしては、ホームページの内容を充実して、情報源として活用していけたらと考えております。

この一年、よろしくお願い致します。

◎外部卓話

「帰国報告会」



2010-11年度長期青少年派遣留学生

五十嵐 彩花さん

● Canada

自己紹介：私はロータリーの青少年交換プログラムでカナダに1年間派遣していただきました五十嵐彩花です。カナダでの1年間は自分の人生の中で1番の年で本当にすばらしかったです。わたしは、留学に行ってみたくはずっと思っていたのですが、家計のことを考えると普通に留学に行くことは無理でした。そこで、ロータ

リーさんが留学の助けを行っていることを知って、このチャンスをつかませていただくことができました。私の1年はロータリークラブの皆様の支えがあったのものでした。皆さまには本当に感謝しています。ではこれから私の1年間についてお話しさせていただきます。

● Invermere on the lake

Invermere という町に1年間いました。湖のほりにあるきれいな町として有名です。夏になると泳ぎに来る人でいっぱいになります。

● Invermere2

町の中は緑が多くきれいでした。ブリッツェルが印象的な町のパン屋さん。パン屋さんなのですが中にテーブルやイスがおいてあり、学校帰りなどによれるちょっとした学生のたまり場でした。近くの山にホストファミリーとハイキングに行ったときに町全体の写真を撮りました。

● Host family

はじめのホストの家族との写真です。お父さんは冬場スキーレースのコーチをしていて今までにオリンピックのメダリストを3人も育てています。お母さんは私が今までに見た中で一番笑顔の絶えない人で、周りにいる人を幸せにしてくれました。お兄ちゃんはスポーツ万能で、高校を卒業した今フットボールをしています。そして妹のケイトはちょうどロータリーの青少年交換でブラジルに1年間留学をしていて帰ってきたところでした。彼女は留学生が始めに感じることをよく知っていて、とても助けになりました。

このホストファミリーのお家があったところは、インバーミアの町から車で10分ほどの所だったのですが、ご近所さんがいなかったです。景色がよくて静かでよいところでした。

● School

私が1年間通っていた学校は、日本と変わらない時間割でした。生徒のみんなはフレンドリーですぐになじむことができました。

教室の中は、放送はなくテレビに伝達事項が書かれていておもしろいと思いました。廊下にはロッカーがずらっとならんでいました。日本のように自分の教室というのはなく生徒が教室を移動するという形でした。カフェがあり、食堂のようなどころでお昼を買ったり食べたりできました。

● Volleyball

体育館は思い出深い場所でした。Lakers は学校

のスポーツチームのロゴです。9月から11月までの3ヶ月間はここでバレーボール部に入っていました。部活は日本と違って1年間同じ部活を続けることはできません。秋はバレーボール、冬はバスケットボールかスキー、春はサッカーか陸上のみと季節によって参加できるクラブが変わります。また、学校外ではフットボール、ソフトボール、ゴルフ、アイスホッケーなどもありました。バレー部に入ったことにより、友達が一気に増え、この3ヶ月は放課後の練習と、試合のためほかの町に出かけることを楽しみに生活していました。

● Thomas family

バレーボールのシーズンが終わってすぐ、12月のはじめにホストファミリーが変わりました。コンピューターエンジニアのお父さん、弁護士のお母さん15歳の妹、13歳の弟の4人家族で犬を2匹飼っていました。クリスマスには家族とおばあちゃん、親戚と晩御飯を食べました。犬のMaggieはこんなにかわいい顔をして、私がクリスマスプレゼントにもらったスキーソックスを加えてどこかに走って行ってしまいました。もうなくなってしまったと思っていたのですが、スキーシーズンがちょうど終わった5月に私が庭で発見しました。

● Pics

この家にいた間ずっと飽きずに楽しんでいたのがホットタブ。これは家の裏においてあって、ふたを開けるとお湯が入っています。日本で言う露天風呂みたいなものです。日本とは違って水着を着てはいりません。雪が降っている中でお湯につかっているのはとても気持ちがよく、よくホストシスターのキムと入っていました。

● Kim

キムはカナダで出会った人の中で一番時間を共に過ごした人だと思います。私たちはすぐに意気投合し、ホットタブには1~2時間は余裕にずっとおしゃべりをしながら入っていました。彼女は今留学のため、スイスにいます。もちろんロータリーの青少年交換プログラムです。

● Skiing and snowboarding

私はそれまでスキーを1度もしたことがなかったのですが、12月からはいよいよ楽しみにしていたスキーシーズンが始まりました。ロータリークラブが私にスキーのシーズンパスとスキーのシーズンレンタルを下さいました。町からスキー場まで毎日無料送迎バスが往復していたので自由にスキーを楽しむことが出来ました。次の日にこの友達が

私を一番上まで連れていきました。上級者コースなどもあり本当に怖かったです。ですが時間をかけてなんとか下まで降りることができました。

● Pics

体育の授業から、この日は前の日に雪がたくさん降っていたのでふわふわの雪のなかスキーができました。ロータリーのイベントで5時間ほど運転していったスキー場。もうスキー場に住んでいたのではないかとぐらいスキーに何回も出かけました。もちろんスノーボードにも挑戦しました。そして今は上級者コースも恐れずに滑ることが出来るようになりました。

こんなに多くの友達を作ることができたこと、こんなに多くの新しい事に挑戦できた事、そして何よりこんなに素晴らしく充実した留学生活を送れたこと、すべてのことは私ひとりの力で経験することができなかったことです。学校の先生方、支えてくれた家族、そして世界中のロータリークラブの皆様にはほんとーに感謝しております。ありがとうございます。

留学に行く前はただ外国語や国際関係学を学べる大学に進学したいと考えておりました。この1年を通じて英語がしゃべれるようになった今、観光業などを勉強して外国から日本へ観光に来る方々のために働ける職業に就きたいと考えております。

今日は長い間お話を聞いていただきありがとうございました。

● 内部卓話

「青少年交換留学生ホストファミリー思い出話」



田原サヨ子会員

今から30年ほど前、アメリカから来た女子高校生のホストファミリーをさせていただきました。初めての経験でした。彼女を我が家に迎えた時、最初は大変緊張しており、彼女から「Where is bathroom?」と聞かれた時「えっ！お風呂？ まだ昼なのに風呂の準備なんて出来ていないし、困った、困ったどうしよう？」悩んでいた時、彼女は自分で私の家中を探し、トイレに入って行きました。「エー、そうだったのか。バスルームとはトイレのことだったのか？」トイレは、Toilet か、Restroom だと、思っていたから、これは私達の勝手な思い込みによる失敗談の一つでした。

それから「アメリカ人はコーヒーが好き？」これ

も思い込みでした。「コーヒーは嫌い。レモネードが大好き。綿菓子が好き。」その他、彼女たちの好きな日本の食べ物は、スキヤキ、お好み焼き、焼きそばでした。特に「回転寿司」は「寿司バー」と呼ばれ、とても好評でした。

A F S や Y F U 等の留学生も含め、合計約20名のホストファミリーを致しました。

ロータリーに関しましては1994年度～2002年度までの間、アメリカ人が4名、カナダ人が1名、ドイツ人が1名、合計6名のホストファミリーをいたしました。

「日本の道は狭いから、自転車通学は危なくていやだ。車で送り迎えしてほしい（勿論やりませんが・・・）」と言った子、一生懸命勉強し、中学3年までの漢字をマスターしてしまった子、一方ひらがなカタカナしかマスターせず、漢字を覚えようとはしなかった子（夕食後、私は彼女に日本語の特訓をいたしました）、今でも毎年クリスマスカードを送ってくる子、先日の震災の時、早速安否お見舞いのメールを送ってくれた子、等、様々です。当時は大変でしたが、今となっては楽しい思い出です。ホストファミリーをやって良かったと思います。

● S・A・A 報告 【3つの箱】

*ニコニコ箱

小形みちる会員 五十嵐さんおかえりなさい。この後の報告会楽しみです。よろしくお願い致します。

田原サヨ子会員 五十嵐さんようこそおいで下さいました。西田会長(代理)さん頑張ってネ。本日はよろしくお祈りします。

川野富喜子会員 2週間ぶりに皆さんのお顔が見れて嬉しいです。暑いですが元気で頑張りましょう。

山田 茂会員 今週の27日(土)にヤマイチプラザ紀伊川辺に、当社初の住宅展示場がOPENします。土、日曜日と色々なイベントを開催しますので、ご家族でおいで下さい。テーブルにうちわとパンフレットを置いています。お持ち帰り下さい。

本日合計額 17,000円 今年度累計額 266,000円

*ロータリー財団

小形みちる会員 川野富喜子会員

本日合計額 4,000円

*米山奨学

小形みちる会員 川野富喜子会員

本日合計額 4,000円